

一般質問通告事項

令和7年6月17日
第4回松江市議会定例会

順序	議員名	小澤一竜	(個人質問)	(一問一答方式)	質問日(予定)	6月24日
質問項目		質問要旨				
1	社会資本整備総合交付金の状況と中期財政に与える影響について	(1) 道路関連予算をはじめ建築や修繕、都市計画など国土交通省都市局や住宅局関連など多くの個所の社会資本整備総合交付金があると思うがそれぞれ要望と配分率について伺う。 (2) このような状況は国全体の状況なのか、島根県だけの状況なのか伺う。 (3) 道路関係の社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金について国の社会資本総合整備事業関係の予算配分概要を見ると令和7年度が323億9千7百万円、令和6年度は316億4千9百万円と島根県への配分は増えているのに松江市は減っているがこれをどう捉えているか伺う。 (4) 道路予算や都市計画には中期財政見通しでも予算配分の計画などされていると思うが、今後の事業展開や中期財政見通しへの影響はどの程度見込まれるのか伺う。				
2	改正半島振興法について	(1) 今年3月に半島振興法が期限延長と改正が行われた。議会も半島振興債などの交付率のアップなども要望したが、主な改正点と財政面など拡充措置があるのか伺う。 (2) 知事はほぼ財政措置の拡充は無く国の対応を「言葉だけだと」との報道もあったが、市長の所見を伺う。 (3) これからの10年この法延長を受けて松江市はどのような方針、政策を行っていくのか伺う。				
3	島根半島防災対策について	(1) 先般、能登半島地震を受けて県は交通インフラが脆弱で災害時に孤立の恐れがある島根半島の防災対策強化を打ち出し、6月議会で方針を示す予定との報道もあった。島根県は今後10年間で103億円かけて島根半島防災対策を取り組むようだが、事業概要と国、県、中国電力の予算割合を伺う。 (2) 事業について具体的な説明は受けているのか伺う。また、松江市事業の代行事業にも多額の予算がついているようだが、県との協議のうえでの予算なのか伺う。 (3) 中国電力からの協力で10年間で50億円程度を負担されるようだが市長の所見を伺う。				
4	ガス局民営化について	(1) 令和5年の松江市ガス事業譲渡先選定委員会条例の制定に向けて、当時総務委員会と経済委員会の連合審査会での、委員からの質疑に対しての執行部答弁、また委員からの意見に対して、どのように対応されたか、確認の意味で以下のとおり伺う。 ア 「充てん設備は現在ガス局にはないが、製造、配送など全て委託なのか」という質疑に対して「現時点ではわからない」との答弁だった。譲渡先にしっかり伝えてほしいとの意見であったが、対応状況を伺う。 イ 利用者への説明について、選定委員会条例制定時は293件、先般の全員協議会での回答は515件、これで説明は足りたという判断か。議会からはガス局自ら利用者に足を運び説明してほしいと提言したが見解を伺う。				

一般質問通告事項

令和7年6月17日
第4回松江市議会定例会

順序	6	議員名	小澤一竜	(個人質問)	(一問一答方式)	質問日(予定)	6月24日
質問項目		質問要旨					
5	松江市斎場再整備について	ウ 一委員からは、「今回条例が決まればプロポーザルなので、今後委員会報告もない。後になって談合の問題が出てこないかという懸念がある。想定をしっかりとやっていただきたい」との意見があったが、これまでのプロセスにおいて、どのように徹底したか伺う。					
		(1) 利用状況、市民から寄せられるご意見(待ち時間の状況)について伺う。 (2) 今後、高齢化社会の中で利用状況の推移についてどのような見立てをされているか伺う。 (3) 現状の松江市斎場再整備に向けての考え方、進捗状況を伺う。 (4) 現在の斎場業務は昭和63年開始より37年経過しており、建物構造がコンクリート造としてもあと20年待たずに建物改修が必要となる。火葬炉のみの改修だと、通常の斎場運営と同時に行う必要があると考える。そうすると火葬炉1基ずつを更新していくことになり、全6基の火葬炉を更新するには非常に長い期間が必要になると想定される。しかも同じ建物内で工事が行われていれば、人生終焉の厳かな祀りことに違和感を感じてしまうことになる。 また、目先の火葬炉のみ改修し、その数年後に建物老朽化のための全体整備ではトータル予算としても、運営上にも疑問が残る。それであれば、火葬炉更新と建物改修の一体化整備が最善と考えるが所見を伺う。 (5) 松江市は、脱炭素先行地域に選定されており、公共施設の省エネルギー対策を積極的に進めていく必要もあると考える。そして、公共施設適正化も踏まえ、デザインビルト方式(設計施工一括発注方式)やPFIも念頭に、進めていくべきと考えるが所見を伺う。					
6	DX基盤の強化を見据えたデータセンター誘致について	(1) 松江市として、データセンターの立地条件としての市の強みをどのように評価しているか。また市内企業との連携による地域雇用創出や、大学・高専との連携による人材育成への取組の可能性について、どのように考えているか伺う。 (2) 現在、国の補助制度や民間動向を踏まえ、松江市がデータセンター誘致に向けて具体的に行っている、または検討している取組はあるか。 (3) 今後、松江市として中長期的にデータセンターやデジタル産業を育成していくための、ビジョンやロードマップを策定していくべきと考えるがいかがか。					

一般質問通告事項

令和7年6月17日
第4回松江市議会定例会

順序	7	議員名	石倉徳章	(個人質問)	(一問一答方式)	質問日(予定)	6月24日
質問項目		質問要旨					
1	第4次松江市行政 改革プランについて	(1) 職員数の削減、人件費の節減について ア 松江市と同程度の人口自治体との比較、違いの状況について伺う。 イ 令和7年度～11年度は現在の定数の維持、その後は人口減少に伴い減少させるとされている。市民感覚とかけ離れている感じがする。削減を明確にできないか伺う。 (2) 公共施設適正化について ア 適正化は財政部、総務部、各担当課などが担当されていると推察する。対象となる基準、尺度はいかなるものか伺う。 イ 事前に管理者、地域関係者、支所等に担当課から説明、協議、相談があると思う。管理者や地域側等からの意見や要望等は担当課以外となると想定するが、どこが中心か伺う。					
2	少子化・人口減少 防止対策について市 長の意気込み	(1) 若者・女性の職場での積極的登用、今まで以上の支援策について 20歳前後の若者・女性の都会への流出を止めるには時間がかかる。福井県は合計特殊出生率1.46と高い(全国2位)。その理由として、高校卒業後の就職先が豊富であること、3世代同居率が高くサポートを受けやすいことなどを挙げているとされる。社会の総合力によると想定する。所見を伺う。 (2) 関係人口の増加政策について 石破内閣は地方創生2.0で関係人口を10年後に1,000万人を創出する目標とした構想を発表した。東京一極集中是正は容易ではないなど批判的な意見もあるが、すでに先進地では関係人口から定住に結びついている自治体もある。本市においても、関係人口による地域活性化を試みる価値は十分あると考えるが所見を伺う。					
3	コメ価格高騰問題 と農業政策について	(1) コメの消費者価格の異常な値上がりがある。昨年等のコメ生産量の見込み違い等重複的な原因の結果と想像する。騒動は続くが松江市として対策の必要性はいかに感じているか伺う。 (2) コメ問題は消費者、生産者、集荷業者、卸業者などそれぞれの立場がある。国の減反政策に対する議論など大きな問題が続くと考える。この機会に次の提案をする。所見を伺う。 ア 中山間地域でも適切な圃場の拡大、スマート化の推進について伺う。 イ 耕作放棄地の復田の為の政策展開について伺う。 ウ 農業機械更新の為の助成拡大(今回予算でも取り上げてあるが)について、農業者の理解を得るには県・市・JA等の協調による助成が必要と考えるが、所見を伺う。					

一般質問通告事項

令和7年6月17日
第4回松江市議会定例会

順序	8	議員名	海徳邦彦	(個人質問)	(一問一答方式)	質問日(予定)	6月24日
質問項目		質問要旨					
1	防犯灯設置補助金への概算支払い制度導入について	(1) 松江市町内会・自治会活動支援補助金は、「防犯灯設置」・「活動支援」・「集会所整備」・「コミュニティ助成」があるが、令和5年度・6年度の補助金交付実績を伺う。 (2) 松江市町内会・自治会活動支援補助金交付要綱等の中に、「市長が規則第14条第1項ただし書に該当すると認めた場合、補助金を補助事業の完了前に交付することができる。」とある。これは、どのような場合に認められるのか伺う。また、令和5年度・6年度で適用した補助事業があるのか伺う。 (3) 松江市内の蛍光灯型・LED型防犯灯の設置状況について伺う。 (4) 防犯灯の更新等に伴う町内会・自治会等の費用負担の軽減を図るべく「概算支払い」制度を導入すべきと考えるが見解を伺う。					
2	住居表示街区案内図の利活用について	(1) 松江市内の、住居表示街区案内図の設置数を伺う。 (2) 住居表示街区案内図の現状と課題について伺う。 (3) 新たな財源の確保策の一つとして、住居表示街区案内図を、企業広告の掲示板として利活用すべきと考えるが、見解を伺う。					
3	こども達が喜ぶ堀川遊覧船の活用について	(1) 堀川遊覧船の令和5年度・6年度の乗船客数を大人・小人別で、それぞれ伺う。 (2) 堀川遊覧船を使ったイベント等は、どのようなものがあったのか、また、今後、どのようなものがあるのか伺う。 (3) こども達に堀川遊覧船の船頭や操縦等の特別体験をしてもらうことにより、堀川遊覧船の魅力向上と乗船客数の増加を図るべきと考えるが、見解を伺う。					
4	生活保護受給者への葬祭扶助について	(1) 松江市において、令和5年度・6年度生活保護を受給されている方に対して、葬祭扶助を行った件数は、何件なのか伺う。 (2) 生活保護を受給されている方が、亡くなられた場合、どのような対応となるのか伺う。 (3) 生活保護を受けられている方等の不安を解消すべく、葬祭扶助基準額内で執行できる葬儀業者を把握し、ご遺族等の当該関係者へ情報提供ができる環境を整えるべきと考えるが見解を伺う。					

一般質問通告事項

令和7年6月17日
第4回松江市議会定例会

順序	9	議員名	山根宏	(個人質問)	(一問一答方式)	質問日(予定)	6月24日
質問項目		質問要旨					
1	新規営農者支援について	(1) 松江市での取り組み状況を伺う。またどのような作物が人気なのか伺う。 (2) 松江市独自または力を入れている作物等あれば伺う。 (3) どのような媒体等を通じてPRするのか伺う。					
2	自治会への負担軽減・愛護団体の現状について	(1) 自治会長となり5月に半日ほど説明会があった。 ア あまりに書類が多く、驚いた。主催は自治連だが、市はこの現状を把握しているか伺う。 イ 防犯灯の申請については、電子申請の旗振りがなされているが、申請書面の量は変わらないように感じる。例えば紙申請であれば地図と写真を添付するところを、電子(スマホ)申請では、地図情報付きの写真のみをデータで送ればスムーズになる。量を減らす検討の進捗を伺う。 ウ 自治会に対して今後の対応や将来ビジョンがあれば伺う。 エ 愛護団体の種類、また過去10年間の登録団体数の増減を伺う。 オ 公園の愛護団体として、年2回の草刈りを3年前からは年3回とした。理由は、草の伸びが早いからである。8月の草刈りを何回か経験した。公園の各愛護団体の保険加入状況を伺う。また、年2回(5月・10月)は愛護団体ですので、8月だけ市で対応が可能か伺う。 カ 郡部をはじめ、道路(市道・農道)わきの雑草は手つかず、また樹木が枝を伸ばし放題となっていてところが散見される。道路管理者として伐採できない事情及び法的に抵触しないのか伺う。					

一般質問通告事項

令和7年6月17日
第4回松江市議会定例会

順序	10	議員名	村松りえ	(個人質問)	(一問一答方式)	質問日(予定)	6月24日
質問項目		質問要旨					
1	松江市再生可能エネルギー発電事業と地域との調和に関する条例の制定	(1) 県の開発協議通知書の指導事項が全て遵守されていない状況でも、松江市長が発電設備設置の許可をすることはあるのか伺う。 (2) 今回の条例では、地域住民の同意ということがうたわれていない。これについて、市の見解を伺う。					
2	新型コロナ後遺症	(1) 新型コロナ後遺症を患っている方について、市として調査し、情報収集できているのか、また市としての相談窓口はあるのか伺う。 (2) 島根県との連携、情報収集はできているのか伺う。 (3) 学生である場合、学校が把握している情報を教育委員会として把握できているのか伺う。 (4) 新型コロナ後遺症を患っている方で、ワクチンを一度でも打っている方の割合を伺う。 (5) 現行の制度で、新型コロナ後遺症を患っている方に対してどのような対応ができるのか伺う。 (6) 学生である場合、学習の遅れを取り戻すため、もしくは、長期にわたり学校に復帰できていない方をどう支えていくのか伺う。					
3	高齢者のeスポーツ	(1) 高齢者がeスポーツに取り組む意義について市の見解を伺う。 (2) 高齢者のeスポーツ推進に向けての、市の取り組み状況について伺う。 (3) 高齢者のeスポーツ推進に向けて、市としての今後の意気込みを伺う。					
4	総合体育館周辺エリア未来ビジョンにおける全天候型遊び場施設設置	(1) 総合体育館周辺エリア未来ビジョンにおいて、全天候型遊び場施設設置の可能性について、市の見解を伺う。 (2) 総合体育館周辺エリア未来ビジョンを含め、全天候型遊び場づくりにおける市長の意気込みを改めて伺う。					

一般質問通告事項

令和7年6月17日
第4回松江市議会定例会

順序	11	議員名	中村ひかり	(個人質問)	(一問一答方式)	質問日(予定)	6月24日
質問項目		質問要旨					
1	使用済み紙おむつの再生利用について	(1) 可燃ごみに含まれる使用済み紙おむつの量を伺う。併せて、使用済み紙おむつごみの特性を伺う。 (2) 可燃ごみを抑えることができれば、環境やごみ処理施設の負荷を減らすことにも繋がるため、松江市として使用済み紙おむつの再生利用等について挑戦されてはいかがか。課題があれば伺う。					
2	ドッグラン設置について	(1) 田和山西広場公園がドッグラン社会実験に選定された背景を伺う。 (2) 田和山西広場公園でのドッグラン社会実験について、利用者数、利用者の声、近隣店舗の反応はいかがだったか。社会実験の成果を伺う。 (3) 社会実験の結果を市民にも共有し、今後の公園の利活用に役立てていただきたいが、市の見解を伺う。					
3	不登校支援について	(1) 令和6年度の不登校児童数と増加率を伺う。 (2) 学校に行きづらいと考える小学生、中学生は学校以外の居場所にどのようなことを求めているか。市の実施したアンケート結果と併せてアンケート結果を今後どのように生かしていくのか見解を伺う。 (3) 不登校支援が充実していく中、一方で児童や保護者に認知されていないと感じるため、より情報を周知するためにリーフレットを作っていただきたいが、不登校支援の認知度についての認識及び情報提供について強化する考えがないか市の見解を伺う。					

一般質問通告事項

令和7年6月17日
第4回松江市議会定例会

順序	12	議員名	錦織伸行	(個人質問)	(一問一答方式)	質問日(予定)	6月24日
質問項目		質問要旨					
1	松江市の景観行政について	(1) 去る5月12日に殿町の準タワーマンションの大阪の業者の元に「まつえ/風景会議」が訪問するにあたり、オブザーバーとして同行し、同会議と業者の会談を傍聴した。その折に先方（業者側）より「松江市からの具体的な交渉はない。そんな中、本マンション計画について沢山の方から賛成、反対の様々な意見を頂いている。松江市長、松江市民の総意として、この建物についてどう考えているのかを知りたい。」という意味合いの話があった。この機会に、改めてこの準タワーマンションに対する松江市長（松江市）の所感を伺う。					
2	松江城天守、国宝指定10周年に向けて	(1) 先般、高速バスに乗ったおり、松江に近づくに流れる車内放送で「国指定の特別史跡、松江城」というような紹介があった。数年前、他の機会でも似たような紹介で「国宝」というフレーズがなかったように記憶する。国宝指定されて10年経過した現在、分かる範囲で公共交通機関における車内放送では松江城についてどういう説明や紹介がなされているかとそれについての所感を伺う。					
3	難聴者への補聴器購入の助成制度について	(1) 補聴器の利用は、難聴者に対する社会参加を促し、認知症発症を遅らせる効果が認められている。しかし、障害者手帳を持たない中軽度の障がい者には松江市の場合、補助制度が整備されていない。現状、国内はもちろん島根県内の多くの市町においてもそうした補助制度が充実されつつある。松江市の現状と今後の方針を伺う。					
4	市内に増えつつあるマンションの管理について	(1) 市内に増えつつあるマンションについて伺う。 ア 入居率のデータは存在するか伺う。 イ 築年別の入居率のデータは存在するか伺う。 ウ 建て替えや修繕の費用の積み立て状況は如何か伺う。 エ マンションの管理計画への自治体による認定制度などについて伺う。 オ 中心市街地の空室に対する対策として特別税等を検討出来ないか伺う。					
5	民生委員制度について	(1) 制度全般の問題点等についての所感を伺う。 (2) 現在の定数の充足率、平均年齢について伺う。 (3) 将来的な見直しや改善点についての見解を伺う。					

一般質問通告事項

令和7年6月17日
第4回松江市議会定例会

順序	13	議員名	舟木一真	(個人質問)	(一問一答方式)	質問日(予定)	6月24日
質問項目		質問要旨					
1	市長の市政運営について	(1) 1期目、4年間を振り返って、市長自身が市政運営において特にうまく進められたと感じておられる政策や分野、また一方で思うように成果が出せなかった、あるいは難しさを感じられた政策や分野は何だったとお考えか伺います。 (2) 市長がうまく進められた、または難しさを感じられた市政運営の背景には、これまでの経験や市役所内部の体制、議会との関係性、市民とのコミュニケーションのとり方など様々なものが考えられると思いますが、それぞれどのような要因があったとお考えか伺います。 (3) 2期目では、現状の問題や課題をどのように克服しようとしているのか、具体的な考えがあればお聞かせください。					
2	ガス局民営化の委員の選定について	(1) どのような選考で委員5名を選定されたのか伺います。 (2) 利用者の代表として、公人である松江市公民館長会会長が委員として選出されておられますが、市側は中立性、公平性についてこの選出で問題ないとの認識でよいのか伺います。 (3) ガス事業の民営化が「市民の利益のため」とされているのであれば、その公平性や中立性を保つためにも、利用者の立場を直接反映できるよう、一般市民からの代表者を最低1名、出来れば複数名、関与させることが望ましいと考えますが、この点についてはどのようにお考えか伺います。					
3	松江市再生可能エネルギー発電事業と地域との調和に関する条例について	(1) 現行の条例案では、地域住民や近隣区域に所在する要配慮施設の関係者に対して一定の説明がなされていれば、市民の同意や地元との協定締結がなくとも、市長の裁量によって設置許可が下りる可能性があるように読めますが、この理解で相違ないか伺います。					